



Nippon Cargo Airlines

NCA Line Maintenance Hangar,
Narita International Airport, Narita-shi,
Chiba 282-0011, Japan
Tel: 0476-30-3001 Fax: 0476-30-3844

2025 年 3 月 3 日

お客様各位

日本貨物航空株式会社

米国向けおよび米国経由貨物における事前貨物情報の項目追加について
(事前のご案内)

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。平素より弊社便をご利用頂きまして、厚く御礼申し上げます。

2019 年 6 月 12 日より施行中の ACAS (Air Cargo Advance Screening) プログラムにつきまして、昨夏米国当局による事前貨物情報の項目が追加となる通告に基づき、弊社内での要件整理を経て、下記の通り、ご案内申し上げます。

なお、本運用の適用開始以降、追加項目情報のご提出を頂けない場合は搭載承認が得られず予定便からのオフロード、または米国当局より罰則が課せられるケースが予想されます。

お客様におかれましては、本運用の適用開始迄に追加項目情報のご提出に向けたご準備を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 適用開始日

別途ご案内致します。

2. 対象貨物

米国向けおよび米国を経由する航空貨物

3. ご依頼事項

弊社からの本運用の適用開始に関するご案内後は、Cargo-IMP (FWB/FHL)、または Cargo-XML (XFWB/ XFZB) データにて下記情報項目の提出が可能となります。(下線部分については優先してご提出頂きたい項目となります。)

各項目に関する詳細につきましては、別紙をご確認ください。

- (1) Shipper Email
- (2) Shipper Phone Number
- (3) Consignee Email
- (4) Consignee Phone Number
- (5) Customer Account Holder
- (6) Customer Account Name
- (7) Customer Account Issuer
- (8) Customer Account Number
- (9) Customer Account Shipping Frequency/Volume
- (10) Verified Known Consignor
- (11) Customer Account Establishment Date
- (12) Customer Account Billing Type
- (13) IP Address used during creation of Customer Account or MAC Address
- (14) IP Address used to request shipment pickup or bill creation or MAC Address)
- (15) Biographic Data (Proof of Identity/Gov't Issued Document Number, Document Country,D.O.B.)

4. 情報のご提出を頂けない場合について

本運用の適用開始までは、追加項目について未申告の場合であっても搭載予定便からのオフロード、また米国当局からの罰則についてはございません。

5. 貨物情報の守秘義務について

お客様からご提出頂いた貨物情報の内容を輸送目的以外に使用する事はございません。また、米国当局から指示があった場合を除き、外部へ開示することはございません。

6. 航空会社責任について

本運用の適用開始後、米国当局より弊社に対して罰則および罰金が課され、お客様に過失があると認められた場合は、お客様に請求させて頂く場合がございます。

ご不明な点等がございましたら、弊社営業担当または予約担当までお問合せ頂きますようお願い申し上げます。

以上

添付：

[\(JP\)Straight AWB-ご依頼事項 Ver.1](#)

[\(JP\)Consol MAWB-ご依頼事項 Ver.1](#)

[\(JP\)e-commece-ご依頼事項 Ver.1](#)

[Cargo-IMP Sample](#)

[Cargo-XML Sample](#)

(参考)

カーゴ・コミュニティー・システム・ジャパン株式会社（CCSJ 社）は航空貨物輸送に係る多くの航空会社、フレイト・フォワーダー、上屋会社を結ぶメッセージ交換のグローバルなプラットフォームです。ユーザーは CCSJ 社と接続すれば、世界中の航空会社やフレイト・フォワーダー、上屋会社と貨物情報を交換することが可能となり、個別接続の手間と費用を節約することが可能です。

<https://www.ccsjapan.co.jp/index>